

# すがわら進 News

川崎市会議員

小さな声を 大きな力に

すがわら進ニュース 第142号

発行者：公明党川崎市議団  
発行人：菅原進  
住所：川崎市多摩区登戸3095  
電話：044-933-2043  
印刷所：光明印刷  
(幸区塚越4-345-105)



ずっと住み続けたい「多摩区」を創りたい。  
それが「すがわら進」の夢です。

平成24年  
第3回定例会

決算委員会では5項目を質問。また、代表質問では「大都市制度」に関する質問を担当しました。

## 決算委員会での5項目の質問内容

### 1 行財政改革!

市民サービスの維持向上を図るために平成23年度決算を分析し、平成25年度予算に的確に反映させることを要請しました。

### 4 国際交流を促進!

7月4日に川崎市とデンマークとの間で経済産業交流に関する協定が結ばれ、10月23日には市内でデンマークの大臣を迎えて、人類全体の喫緊の課題であるエネルギー問題についても意見を交換。両国の交流促進への対応を要請しました。



▲マーティン・リデゴア候・エネルギー・建設大臣とすがわら進議員

### 2 地球温暖化対策!

国内外ともに脱原発に向け新エネルギー政策を進めつつ、従来のCO2など温室効果ガスの削減目標を堅持することを求めました。

### 5 中小企業対策の充実!

公明党が開催した中小企業セミナーを通じて明らかになった課題。

(1)融資の充実 (2)経営相談 (3)海外への進出  
これらの課題に取り組むために、特に川崎市商工会議所との連携が重要であり、情報の共有化と、臨海部に設置される、国際ビジネス交流支援施設の活用を提案しました。

### 3 平和施策としての核兵器廃絶!

核兵器廃絶に向け、日本非核宣言自治体協議会や、平和市長会議に加盟して国内外の自治体と連携を図り、平和施策を推進するよう強調しました。

## 議員立法で「子どもを虐待から守る条例」を制定

子どもを死に至らせるような深刻な児童虐待が全国で多発しており、この防止のために「子どもを虐待から守る条例」を公明党をはじめ四会派合同で議員提案し、可決されました。

しかし、こともあろうに共産党と無所属会派の議員は反対したのです。

賛成多数で可決し制定されました。



## 「地域を考える会」を明治大学生田校舎で開催

多摩区内の様々な地域課題を取り上げ地域経済の活性化について建設的な意見が出され、大変に有意義な研修会となりました。

その後、明治大学平和教育登戸研究所資料館を見学。多くの貴重な戦時中の資料や、特に公明党員の小林コトさんが提供された資料が注目を集めました。



## 実績 生田8丁目9番地のT字路に2枚のカーブミラーを設置。

従来は坂の上から来る車は見えるのですが、鶴川街道方面からくる車は確認出来ませんでした。

原因は角のフェンスが視界を遮っていたからです。生田東高校への通学路でもあり、危険性を感じていた公明党員の森麻奈香さんは、平成24年3月に多摩区の行政にカーブミラーの改善を要望。

新しい2枚のカーブミラーが設置されて安心して通れるようになりました。

生田8丁目9番地カーブミラー▶



## 市議会議員 すがわら進 暮らしの110番

市民相談 お気軽に!  
控え室 電話：044-200-3361  
自宅 電話：044-933-2043  
FAX：044-933-1950

すがわら進のホームページをぜひご利用ください!  
URL <http://www.susumu-news.com>  
E-mail [susumusumu@muf.biglobe.ne.jp](mailto:susumusumu@muf.biglobe.ne.jp)

すがわら進のプロフィール  
●昭和22年 秋田県生まれ ●海城学園中等部・高等部、中央大学法学部卒 ●デンマークの船会社に18年間勤務  
●川崎市議会議員に4期連続当選 ●公明党党本部中小企業活性化対策本部委員、県本部幹事、川崎総支部連合副会長、多摩第2支部長 ●川崎市議団団長 ●中央大学学員会幹事・中央大学評議委員 ●海城学園海原会常任幹事